

# Rikkyo Club of Executives & Professionals

## 立教経済人クラブ

発行所：立教経済人クラブ 発行人：大塚裕司 編集人：松原伸禎 事務局：TEL.03-3985-3135 <https://www.r-keizaijin.net/>

## 総会開催報告



2022年6月27日(月)18:00より当クラブ定期総会が開催されました。新型コロナウイルスの第7波として感染者数が増えつつある中、本年は、Microsoft Teamsを利用したオンライン配信と日比谷松本楼からのハイブリッド形式にて開催されました。過去2年間はリアルでの開催を見送ってまいりましたが、今回は、現地日比谷松本楼には人数を制限したうえで、会員の参加を募り第2部の懇親会も実施いたしました。

大塚会長をはじめ現地日比谷松本楼には39名、オンラインからは12名の方が参加されました。品川総務委員長の司会進行で始まりました。冒頭、大塚会長より以下のように開会のご挨拶をいただきました。

立教経済人クラブには歴史がありますが、オンラインを含めて徐々にデジタル化が進んでおり、内容についても少しずつ変化していくのかなと感じています。また、私が会長に就任してしばらくしてからコロナウイルスが発生したこともあり、実質的にリアルの場でお目にかかれるのが非常に少なく、ある意味緊張しています。先が読みにくい中で、各自が生産性を上げていかなければならない、という状況でどのようにクラブ運営を進めていくべきか、そのお手伝いをすべきかを考えています。経済人クラブの会員名簿を見ていくと、非常に幅広い職種、業種に分かれており、会員それぞれ知恵を出し合いなが

ら、結果として生産性向上に繋がるような役割を経済人クラブが担って行ければ良いと思っています。

その後会則に従い、大塚会長が議長につき、1号議案 2021年度事業報告書案を井口事務局長より、2号議案 2021年度決算報告書案を飯泉財務委員長より説明いただき、岩田監査委員長より監査報告の後、質疑応答を経て審議の上、会場およびオンラインで出席された参加者により拍手で承認されました。

続きまして、3号議案 2022年度事業計画書案を井口事務局長、4号議案 2022年度予算書案を飯泉財務委員長より説明いただき、質疑応答を経て審議の上、承認されました。

最後に、5号議案 2022年度役員改選案を井口事務局長より説明いただき、質疑応答をへて審議の上こちらも承認されました。

現地日比谷松本楼とオンラインでのハイブリッドでの開催となりましたが、大きなトラブルもなく無事に開催することができました。

総会後の懇親会は、着席コーススタイルで、十分な感染対策をとりながら美味しい料理に舌鼓を打ちました。いまだコロナ禍感染者数は高止まりの状態が続いていますが、創意工夫をしながら会員各位の親睦を深められるような企画を運営してまいりますので引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

—松原 伸禎 2000史—

## 第1回 勉強会

講師：ストラテジーグループ代表 梅村吉博氏

2022年7月6日（水）19:00より本年度第1回目のオンライン勉強会が行われました。今回は立教経済人クラブ会員で特定保険労務士、人事労務コンサルタントとしてご活躍中のストラテジーグループ代表でいらっしゃいます梅村吉博様をお招きし、「2022年度労務関連法改正&最新情報」というテーマにてご講演いただきました。

## テーマ 2022年度労務関連法改正&amp;最新情報

## 1. 育児・介護休業法改正（2022年）の概要

育児・介護休業法2022年改正について、令和4年4月1日施行内容と、同年10月1日施行内容に分けて説明いただきました。

令和4年4月1日の施行内容としては、雇用環境整備、個別の周知・意向確認の措置が事業者に義務化され、事業主は、次の措置を講じる必要があります。

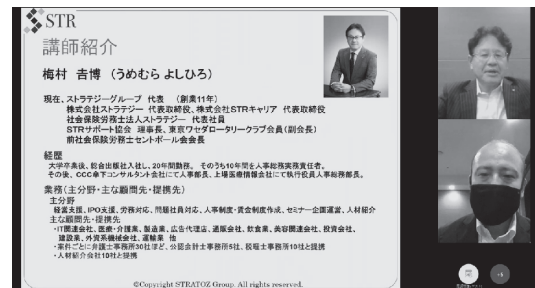
- (1) 育児休業と産後パパ育休の申し出が円滑に行われるようにするため、事業主は以下のいずれかの措置を講じなければならない。
  - ① 育児休業・産後パパ育休に関する研修の実施
  - ② 育児休業・産後パパ育休に関する相談体制の整備（相談窓口）
  - ③ 自社の労働者の育児休業・産後パパ育休取得事例の収集・提供
  - ④ 自社の労働者へ育児休業・産後パパ育休制度と育児休業取得促進に関する方針の周知
- (2) 本人または配偶者の妊娠・出産等を申し出た労働者に対して、事業主は、育児休業制度等に関する法定事項の周知と休業の取得意向の確認を、個別に行わなければならない。

また、有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和が緩和され、従業員が、育児・介護休業を取得しやすくなりました。改正（令和4年4月1日）以前は、育児・介護休業取得要件が、(1)引き続き雇用された期間が1年以上、(2)1歳6か月までの間に契約が満了することが明らかでないとき、とされていましたが、改正により、(1)の要件が撤廃され、(2)の要件のみを満たせば、育児・介護休業を取得することが可能となったとのこと。ただし、労使協定を締結した場合には、引き続き雇用された期間が1年未満の労働者を除外することが可能であるため、必要に応じて労使協定を活用することが有用です。

続けて、令和4年10月1日の施行内容について、産後パパ育休（出生時育児休業）制度が創設されたり、育児休業が分割して2回取得することが可能になりました。

## 2 パワハラ防止法の概要

2019年5月29日に可決され、大企業については2020年6月、中小企業については2022年4月に施行された「女性の職業生活における活躍の推進に関



する法律等の一部を改正する法律案（いわゆるパワハラ防止法）についてです。

パワハラ防止法では、事業主に対して様々な措置を講じることが義務付けられており、具体的には、次の事項を実施する必要があります。なお、これらの義務に違反した場合、罰則はないものの、違反者の社名が公表される場合があり、また、民事責任を問われる可能性はあるため、事業者には、パワハラ防止法に則って企業を整備することが求められます。

- 1) 組織のトップが、パワーハラスメントは職場からなくすべきことを明確に示す
- 2) 就業規則等において、パワーハラスメントの禁止や処分に関する規定を設ける
- 3) 社内アンケートを実施して実態を把握する
- 4) 研修を行い、周知徹底する
- 5) 企業内・外に相談窓口を設置し、借場の対応責任者を決める
- 6) 行為者に対する再発防止研修を実施するなど再発防止の取組をおこなう

## 3 最新労務情報

ここ数年、若手や再雇用者の大量採用があり、労基署や助成金センター労働局により監督が強化されていること、および、社会保険加入者の確認のため、特に工場や飲食店、派遣業など有期雇用社員を多数使用する事業所に対し、年金事務所による調査が入ることが多いとの指摘がありました。

このような調査から会社を守るために、就業規則・賃金規程等の規定のアップデート、労働条件通知書、労使協定の作成・締結・保管、勤怠管理の明確化等をしっかりと整備することが重要です。

—菅原 清暁 2000心—

## 第2回 勉強会

講師：立教小学校教頭 天野英彦氏

2022年8月9日（火）19:00より本年度第2回目のオンライン勉強会が行われました。今回は立教小学校にて教頭を務められております、天野英彦先生をお招きし、「立教小学校の社会貢献と子供たちの考えるSDGs」をテーマにご講演いただきました。SDGsに関心を寄せる会員の皆様はもちろん、立教小学校OBや現役で立教小学校にお子様を通わせている会員様にもご参加いただき、とても大変有意義な勉強会となりました。

## テーマ 立教小学校の社会貢献と子供たちの考えるSDGs

立教小学校で教頭を務めております、天野でございます。私は2021年度から現職の教頭になりました。それまでは立教小学校で英語科の教諭として子供たちと接していました。英語科の授業の中で子供たちと一緒にSDGsのことを考える取り組みを行ってまいりました。

## 子供は未来そのもの

小学校とは子供と一緒にいられるという幸せな職場です。私は子供そのものが未来なのではないか、と思っており、子供と接しているということは、未来と接していることと変わらないのではないかと考えています。我々教員は大人として未来そのものである子供と一緒に、より良い世界、より良い社会を一緒に作っていかう、という意識を持っていくこと、それが小学校で子供たちとの生活の醍醐味で、子供たちにもより良い世界、より良い社会の一構成員としての当事者であるという意識を持ってもらう、ということが必要であろうと考えています。子供たちには誰かに決められるのではなく、世の中とは自分が主体的により良い社会を作っていくんだ、という意識を養い、教える立場の大人もそういった意識を持ち、学び続けなければならないと思います。

## 子供たちは体験を通して学ぶ

子供たちは体験を通して学んでいきます。コロナ禍でなかなか実施できなかったのですが、今年の夏は3年ぶりに子供たちを連れて屋久島の縄文杉を見してきました。子供たちにとって他者との出会いを通して自分が今まで考えてきたことが変わっていき、その出会いの後では世界がまるで違って見える、このような出会いを小学校の中でいくつも仕掛けていくことが大事です。立教小学校では大いなる自然や人との出会いを通して変わっていき、新しい現実、新しい世界観を更新していきます。大自然は神様が作られたもので、人との繋がりも神様が与えてくだ



さったものなのだ、様々なものと出会いながらイエス・キリストと出会っていく、その中で自分が変えられていき、より良い社会を作っていく、一人の人間として頑張る、というサイクルが回っていきます。

## だれかのために わたしは、どう汗を流すか

「コンフォーミティ」（同調性）。空気を読んだり、協調性を持つ、だいたい皆と同じ、平均点を目指す方が、とがった創造性を持って生きるより楽だったりします。でもそれではつまらないのではないのでしょうか。「○○をやらせると、彼はすごいよね」とか「これは苦手だけど、○○は僕に任せて」という凸凹が集まるからチームになれるんだ、ということを立教小学生には体験してもらえたら嬉しいです。願わくはその凸凹を進学先の先生が許容して、その個性を伸ばしてもらえるとありがたいなと考えています。子供たちのクリエイティビティ（I can）という芽を育て、その先へ送り届けることが、小学校としての社会貢献ではないかと思います。

—松原 伸禎 2000史—

## 日本茶ライフハック

～日本茶でビジネスや人生のクオリティを高める!～

## 第4回：鎌倉殿を救ったお茶の効用

今年のNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」は、明智光秀はじめ茶人としても知られる武将たちが活躍した昨年の「麒麟がくる」の300年ほど前、抹茶が中国から僧・栄西により日本にもたらされ広まっていく時代です。

脚本の三谷幸喜さんが原作としている歴史書「吾妻鏡」には、三代目鎌倉殿の実朝がひどい二日酔いの折に、栄西が抹茶を献上したところ回復したという記述があります。実朝は飲み過ぎる気があったそうです。上に立つ重責とストレスのせいでしょうか。今も昔も変わりませんね。お茶が広がっていくのには実朝の宣伝効果もきっと働いたことでしょう。

痛飲した翌朝にお茶やコーヒーを飲んだら辛い症状が和らいだ体験は皆さんもおもちではないでしょうか。これは抹茶だけでなく多くのお茶に含まれるカフェインのなせる業です。カフェイン量ならコーヒーが勝りますが、やはりオススメは日本茶、中でも煎茶です。煎茶ならアセトアルデヒドを分解するビタミンCも摂取できます。これはコーヒーや紅茶にはありません。熱湯で淹れてカフェインをたっぷり抽出す

るのがポイントです。少し渋くなりますが二日酔いの時にはむしろ心地よかったです（筆者実体験）。

適量を守るのが一番ですが  
つい飲み過ぎてしまったときには  
日本茶を飲んで、いざ鎌倉！



## プロフィール

満木葉子（みつきようこ）

98年文学部心理学科卒業。

株式会社ねこばんち代表取締役 /  
一般社団法人日本茶アンバサダー  
協会代表理事

## ☆日本茶応援サイト

『ENJOY! 日本茶』 [www.nihoncha.org/](http://www.nihoncha.org/)

## column

## インターンシップ考



藤田 聡

(87年経営卒、副会長、(株)企業変革創造代表)

弊社の研究開発機関である市場価値測定研究所では1998年から四半世紀、卒業までの勤務を前提とした長期のインターンシップを行っています。サマーインターンでは、立教の経済学部やキャリアセンター主催のプログラムの受け入れもしています。

これからの新卒採用において、インターンシップ経由での本採用が本格化する様相になってきました。1985～86年の1年間、立教大在籍時にアメリカに留学をしておりましたが、アメリカでは当時からインターンシップは主流で、意中の業界や企業でのインターンシップを行い、業務を遂行する能力が認められれば、内定をいただくことが一般的でした。

今後は日本においてもインターンシップからの内定が一般的になっていくことでしょう。但し、“ガクチカ”といい、“学生時代にもっとも力を入れたこと”がない学生がその手段として長期インターンシップを行うことも顕著になっています。

本末転倒というか、学生は正に“学に生きる”訳なので、学業をガクチカに入れるのが本筋なのですが、昨今のエントリーシートを見る限り、特に文系の学生で学業をガクチカに記述する学生は皆無に等しいのが実態です。

学生側にも問題があるかもしれませんが、教授する先生側にも問題があるかもしれません。小職の学生時代ですが、授業に出たいと思う授業は極僅かであり、課外活動やアルバイトに精を出していたものでした…

四半世紀前、経済学部のインターンシップで受け入れた立教の学生はファイナルシールプランナー資格をとって、今の三菱UFJ銀行に内定を獲得したものの、卒業旅行後、まさかの単位不足で留年となり、1年後、当時は目新しかった職種別採用で日産自動車のマーケティング職へ。広告研究会へ所属されており、デザインセンスがあり、適性が活かされた職種であり、1年は遅れたものの、結果的に最適な選択をされたものです。

## ゴルフを楽しむ会

2022年7月16日(土)立教経済人クラブゴルフ会が開催されました。7月に入り、コロナ感染拡大がかなりの勢いで増加しておりますので、今回もゴルフを楽しむ会としての開催となりました。いったいいつになれば落ち着くのでしょうか。

7月はいつも定例となりました、東京ゴルフ倶楽部です。

いつもは梅雨明け直後で熱中症対策が必要なほどですが、まさかの朝から雨です?? しかも向かう途中、関越自動車道ではどしゃ降りとなりました。これはマズい、中止かと考えるほど凄雨でした。それがゴルフ場に到着する頃には、奇跡か! やんで曇りになってくれました!! 皆様の普段の行いのおかげと感謝です??

朝の不安が吹き飛び、曇りが続き後半に少しだけ雨がパラつきましたが、とても快適なゴルフ日和となりました。

そんな好条件もあり、好スコアも続出です!

優勝は42.45の87、ネット70.2で回りました川目慎介さんです。  
準優勝は42.40の82、ネット71.2で回りました植田剛将さんです。  
第3位は47.46の93、ネット72.6で回りました飯塚智洋さんです。

本日は皆様にお持ち頂く景品はないのですが、和田最高顧問が特別にプレゼントを5個お持ち下さいました。優勝、準優勝、第3位と和田最高顧問から渡されました。

ベスコロは82で植田剛将さん(42.40)と岩本公宏さん(39.43)の2名同スコアでしたが、植田さんが準優勝だったので岩本さんにベスコロ賞をまた、ブービー賞は寺田ナオさんに渡されました。

当日は東京ゴルフ倶楽部さんのご好意でワンドリンクと軽食をサービスしていただきました! ありがとうございました。

とは言え、パーティーはなるべく短時間の方が良いと思いましたので、表彰の後、初参加のメンバーお一人づつ一言をいただき、記念撮影は無しでお開きとしました。

今回は初参加の方が8名いらっしゃいました。また参加したいとお声をいただきました。

和やかな雰囲気楽しいゴルフ会ですので、是非またお待ちしております。

次回は12月初旬の予定です。

皆様のご参加をお待ちしております。

—長倉 一裕 1984法—



## 第1回 理事会

2022年5月27日(金)に第1回理事会が開催されました。今回もコロナ禍のため、国際文化会館とオンラインのハイブリッドでの開催となりました。現地には大塚会長をはじめ、理事、顧問、各委員長の方々16名、オンラインでは理事、顧問、委員長の皆様10名、計26名にご参集いただきました。理事会では、6月に行われる総会の審議事項(前年度事業報告、決算、今年度事業内容、予算、役員改選)について報告を行い、了承をいただきました。また、総会そのものの開催方法についてご意見を伺い、人数制限をしたうえで着席、コー

ス料理でのリアル開催を行うことをご承認いただきました。

審議後の近況報告では、現地・オンライン双方のご出席の皆様から、当クラブ産学連携委員長の林氏が、大学ホームカミングデーの実行委員長選ばれたことのご案内や、活動についてのご意見などをいただきました。終了後、現地でご参加いただいた皆様には、今回も呉先輩の新橋亭のお弁当を召し上がっていただき、解散となりました。

—品川 高穂 1996経—

# 建学の精神をたづねて

## ～文化として日本の音楽が「世界の音楽」と遭遇したときの出会い方について～(前編)

神保町シンクタンク 黒田裕治 (1978年3月 法学部卒)

プロフィール／1955年7月4日 広島県尾道市生まれ。立教高等学校 立教大学を経て、近畿日本ツーリスト株式会社に勤務。2012年、独立して安曇野シンクタンク創立に加わり、現 神保町シンクタンクを主宰。トラスポヘルスケア販売株式会社創立

立教アルムナイの諸先輩の活躍は建学の精神に基づいています。立教大学の社会連携方針(\*大学HP参照)

立教大学の社会連携は、教育と研究の成果を地域や社会に還元し、社会的な価値の創造に貢献することを目指しています。その連携を通じて、教育と研究のあり方をさらに豊かなものにすることをめざします。社会と連携するにあたり、政府、自治体、企業、そして国内外の諸団体や個人との交流を進め、本学がもつ知やネットワークを社会と共に活用するような仕組みづくりをめざします。交流の中身を考えたとき『文化の交流』という観点でみると2020年9月号に寄稿した観光立国の交流の現場ということでアルムナイが大きく関わってきた(現在も現役でご活躍)ホテル事業をご紹介いたしました。異文化交流とはなかなか厄介なもので、その出会い方によっては紛争や戦争にもなりかねないものであり、その出会い方をうまくプロデュースする知恵が求められています。

### 参照

wikipedia『文明の衝突』(ぶんめいのしょうとつ)は、アメリカ合衆国の政治学者サミュエル・P・ハンティントンが1996年に著した国際政治学の著作。原題は『The Clash of Civilizations and the Remaking of World Order』(文明化の衝突と世界秩序の再創造)。冷戦が終わった現代世界においては、文明化と文明化との衝突が対立の主要な軸であると述べた。特に文明と文明が接する断層線(フォルト・ライン)での紛争が激化しやすいと指摘した。

今回は、日本の文化(文明)として、特に昭和の戦前戦後歌謡曲から、フォーク、ロック、ニューミュージックが外国曲と『文明との衝突』を起こし、そして融合、さらに新しい進化をしてきた場面に立教アルムナイのアーティストがその現場で立ち会っていることを検証していきます。

「音楽」は一瞬にして人々の共感を得る凄いパワーがありますね。また、個人の嗜好が強いジャンルでもありますので、全くの個人的な見解ということをお含みいただきましてご容赦いただきながら世界と日本の音楽の融合の場면을検証して参りましょう。

前編では、ハワイアンミュージック、ジャズ、フォークソングと日本語(日本の文化との接点という意味)との出会い。後編ではロック、ニューミュージック、新ジャンルとして世界をリードする音楽の創造という観点で大御所大先輩、灰田勝彦をはじめ、ディック・ミネ高石ともや(以上前編)細野晴臣 荒井由実(松任谷由実)高橋幸宏(高橋ユキヒロ)佐野元春(以上

後編で)にスポットを当てて展開して参ります。

灰田稔勝(のちの勝彦)は、明治政府の移民政策によって広島(現在の広島市南区)からハワイに移住した医師・灰田勝五郎の三男として、ハワイのホノルルで生まれた。

1930年(昭和5年)に立教大学予科に進学した。大学では野球に熱中する一方で、在学中の1931年(昭和6年)に、日本初のハワイアン・バンド「モアナ・グリークラブ」に入り、ボーカル・ウクレレ奏者として活躍した。日本に初めてスチールギターの音色を伝えたこのバンドは、人気徐徐に上昇し、勝彦も各レコード会社でレコーディングするようになった。1936年(昭和11年)に立教大学を卒業して、晴彦が所属する日本ビクターと正式に専属契約を結び、「ハワイのセレナーデ」でデビューした。1937年、ハワイ音楽にコミカルな詞をつけた「真赤な封筒」が初ヒットする。この頃より日中戦争の影響でレコード業界も戦時色が強くなったため、ハワイアンのみならず流行歌のレコーディングも行うようになる。本業の歌手だけに止まらず、東宝系となるJOスタジオと俳優としても専属契約し、スクリーンにデビューした。1940年、当時の人気アイドルの高峰秀子と共演した千葉泰樹監督の南旺映画『秀子の応援団長』では、劇中で歌った挿入歌「燦めく星座」が40万枚の大ヒットとなり、全国的な人気スターになるきっかけとなった。レコードにおいては、「燦めく星座」の爆発的なヒットに続いて、「こりゃさの音頭」「お玉杓子は蛙の子」「森の小径」とヒットを連打。日米開戦後は、昭和17年「マニラの街角で」「ジャワのマング売り」「新雪」「鈴懸の径」と戦時中にもかかわらず、絶大な人気を得ることとなる。1945年、傷病兵として復員した灰田は、芸名であった勝彦の名を本名にした。人気はさらに上昇し、リバイバルヒット「新雪」「燦めく星座」をはじめ、「紫のタンゴ」「東京の屋根の下」とレコードの大ヒットが続く。昭和21年、高峰と日劇で公演した『ハワイの花』は、連日超満員の観客動員を果たし、まさに絶頂期を迎えるのであった。初期のNHK紅白歌合戦の常連大物歌手の一人でもあり、第3回(1952年)と第7回(1956年)では白組のトリを務めた。

小林亜星は「日本のポップスの歴史は、戦前から戦後にかけて活躍した灰田勝彦さんにそのルーツをさかのぼる」と評している。10月26日、朝食後に容態が急変し、妻の君子と長女に見守られながら71歳で死去した。11月3日に予定されていた灰田の母校である立教大学に「鈴懸の径」の歌碑の除幕式への出席を心

待ちにしていた矢先で、当日の除幕式には灰田に代わり母校の先輩で灰田とは約半世紀に及ぶ親交があった歌手ディック・ミネが音楽番組の収録を途中で抜けて駆けつけ、晴彦や君子未亡人らとともに式に出席。号泣しながら「鈴懸の径」を歌いその死を悼んだ。

喧嘩っ早く、人情家で義理堅かった為、「ハワイ生まれの江戸っ子」と呼ばれていた。なお命名したのは、南海ホークス・読売ジャイアンツでエースとして活躍し、灰田とは『義兄弟』と呼び合うほどの仲だった別所毅彦であった。また立教大学の後輩である長嶋茂雄やホームラン王の王貞治など、多くのプロ野球のスター選手とも親交があった。1977年（昭和52年）には、王選手に捧げる歌として「燃えるホームラン王」を作曲して自ら歌っている。ハワイ生まれということで、戦時中は軍部からはかなり睨まれた為に軍人嫌いだったが、日本に対する愛国心は人一倍強く、日本の国旗・国歌には格別の思いがあった。日本にハワイアンミュージックを紹介したり、日本の歌謡界の黎明期を駆け抜けた功績は高く評価されています。

ディック・ミネ（1908年10月5日－1991年6月10日）は、徳島県徳島市出身の日本のジャズ・ブルース・流行歌手、ギタリスト、俳優、タレント。訳詞家・編曲家としては本名の三根徳一（みね とくいち）を名乗り、創成期のテイチクレコードの立役者で、日本のジャズ・シンガーの嚆矢として数多くの名演を残すとともに、日本の創成期の流行歌においても多くのヒットを飛ばした。東京帝国大学卒の厳格な教育者・三根円次郎を父に持ち、日光東照宮の宮司の娘を母に持つミネは、1908年（明治41年）10月5日、徳島県に生まれた。幼少期から、音楽好きだった母親の所有していた西洋音楽のレコードに興味を持つ。父親の転勤の影響で、新潟県にも転居したこともあったが、上京後、立教大学に入学となっています。ジャズソングを歌うと不良といわれた戦前から、戦後の歌謡曲全盛の時代にかけての大スター。ジャズ歌手として外国の曲を日本語で歌う独自のスタイルを確立させ、流行歌手としてはギクシャクしたような独特な歌唱法でファンを熱狂させた。日本のジャズ草創期の思い出や、初めて流行歌を歌った時の苦労など、激動の時代を生き抜いた歌手人生が語られる。外国曲を日本語で歌うというスタイルで、アメリカのジャズ文化と日本歌謡文化を融合させたと言えます。

高石ともやは、1941年12月9日生まれ、北海道雨竜郡雨竜町出身の日本のフォークシンガー。立教大学文学部日本文学科卒業。代表作は「受験生ブルース」。

1960年代後半の日本のフォークソングの創世期以来、現代に至るまで歌い続けている。1960年代後半、全国各地でメッセージ・フォークを歌い、「受験生ブルース」などの話題作も発表。1960年に立教大学文学部日本文学科に入学（6年目に卒論「落語と落語家－その流れ」を、教授が毛筆で書いたら「優」をやるという理由で、全文毛筆で書き上げた。学費を稼ぐため、新潟県赤倉スキー場や釜ヶ崎で土木作業員、エレベーターボーイ、氷の配達、屋台のラーメン屋、印刷

屋、夜警、スキーのコーチ、家庭教師、清掃員などをやりつつ、ピート・シーガーやボブ・ディランらの歌を訳しフォークソングを歌い始める。1966年7月の大阪YMCAキャンプで初めて人前で歌い、1966年9月19日の大阪労音フォーク・ソング愛好会のコンサートが初ステージ。各地の労働組合や学校のイベント、労音、反戦集会、などに出演し、フォークソングを日本各地に広めていった。その後、イベントやコンサートの企画や開催、新たなアーティストの発掘を始めた。岡林信康、五つの赤い風船、中川五郎ら、関西フォーク陣の他、東京で活動していた高田渡、遠藤賢司、ジャックスも所属し、その中心人物であった高石は、フォークソング、関西フォーク、アングラ・フォークの元祖、旗手などとも呼ばれるようになる。1960年代（日本フォークソングの黎明期）日本でのフォークソングは、明治時代から日本に存在する演説歌が、ボブ・ディランやピーター・ポール & マリーといった戦後のアメリカンフォークの影響を受けるかたちで独自に発展していきました。オリジナルのフォークソングから日本語で自分たちの言葉で歌うようになっていき、岡林信康、高田渡、遠藤賢司、高石友也、中川五郎、加川良らが歌った反戦の意味を込めた「プロテスト・フォーク」が全盛期を迎えました。また、ロック風のサウンドやスタイルが「グループサウンズ」として発展し、「ジャッキー吉川とブルー・コメッツ」や沢田研二がボーカルを務めた「ザ・タイガース」といったグループが台頭。フォークソンググループとグループサウンズが同じステージで演奏することも珍しくなかったそうです。

高石ともやが育てたシンガーがその後の日本の音楽シーンを確立する礎となっていました。

1970年代に入ると、稀代のヒットメーカー、吉田拓郎が登場します。これまで反戦などの社会的な内容を歌っていたフォークソングは、1970年代から次第に恋愛や青春時代といった個人の心情を歌うものへと変わっていきます。1975年8月にはかぐや姫と吉田拓郎が中心となって「吉田拓郎・かぐや姫 コンサート イン つま恋」を開催し、約5万人の観客を動員。静岡県掛川市・つま恋多目的広場での野外オールナイトライブコンサートで、「元祖夏フェス」とも呼ばれています。

以上前編ではフォークソングまでの音楽史をサラッと見てみました。

ほんの一部しか紹介していませんが、日本の音楽という文明の変遷に立教アルムナイの活躍が大きく関わっていることを是非お知りおきください。

後編では、現在に続くロック、ニューミュージック、そしてインターネットの発達により世界と日本という対立構造は既に崩壊し、ワールド(?)という括りなのか、リアルとヴァーチャルの対立あるいは融合なのかかわかりませんが、探って参りましょう。

#### 参照

各ミュージシャンのWikipedia 立教大学HPを参考にしています。

# 新しく会員になられた方々

(敬称略)

## 荒川 隆治 1987 経済

アルフレッサホールディングス(株)  
代表取締役社長  
〒100-0004 千代田区大手町 1-1-3  
大手町センタービル 23F  
TEL : 03-5219-5100  
FAX : 03-5219-5103  
医薬品卸売業等

## 五十嵐 正明 1984 法

SBI 損害保険(株) 代表取締役  
〒106-6016 港区六本木 1-6-1  
泉ガーデンタワー 16 階  
TEL : 03-6229-0193  
E-Mail : masigara@sbisonpo.co.jp  
損害保険業

## 岩本 公宏 1991 立中

(株)いづもや 専務取締役  
〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-4  
TEL : 03-3241-2476  
FAX : 03-3241-4310  
E-Mail : idumoya1946@gmail.com  
うなぎ割烹

## 大和田 明暢 1991 経済

みずほ銀行 ウェルシアアドバイザー部 部長  
〒100-8241 千代田区丸の内 1-3-3  
TEL : 03-6735-2154  
E-Mail : akinobu.owada@mizuho-bk.co.jp  
金融業

## 小澤 裕也 2010 法

弁護士法人アドバンス 弁護士  
〒100-0006 千代田区有楽町 2-10-1  
東京交通会館 10 階  
TEL : 03-6268-9517  
FAX : 03-6268-9518  
弁護士業

## 木村 研一 1991 経済

デロイトトーマツ合同会社 CEO  
TEL : 03-6860-3300  
経営コンサルティング

## 内藤 主 2010 経済

パラカ(株) 東日本営業部次長  
〒105-6209 港区愛宕 2-5-1  
愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 9 階  
TEL : 03-6841-0809  
FAX : 03-6841-0810  
E-Mail : t-naito@paraca.co.jp  
不動産業

## 平井 一馬 2013 経済

(株) ICHI-YOU 代表取締役  
〒112-0012 文京区大塚 4-11-10-802  
TEL : 090-2473-8260  
E-Mail : ichi\_you\_2021@outlook.jp  
資産運用コンサルティング

## 森下 志文 1999 経営

森下志文税理士事務所 代表者  
〒101-0061 千代田区神田三崎町 2-10-6  
水道橋ニッカビル 3F  
TEL : 03-6261-5430  
FAX : 03-6261-5429  
E-Mail : morishita@stc.gr.jp  
税理士業

## 2022年度 事業計画

|        |              |                       |
|--------|--------------|-----------------------|
| 10月5日  | ウェルカムナイト     | 日比谷松本楼 立教大学セントポールズ会館店 |
| 11月28日 | 初心者向けワイン講習会  | 場所未定                  |
| 12月3日  | 第79回ゴルフを楽しむ会 | よみうりゴルフ倶楽部            |
| 12月19日 | クリスマスパーティ    | 場所未定                  |
| 12月    | WEB勉強会       | 詳細未定                  |
| 2月2日   | 新春賀詞交換会      | 日比谷松本楼                |
| 2月     | WEB勉強会       | 詳細未定                  |
| 3月     | グルメ会         | 詳細未定                  |

## 編集後記

暑い夏も過ぎ、気分さわやかなこの季節。早いもので今年もうすぐ10月を迎えようとしています。当クラブの会員の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。さて、旧暦10月の異称は「神無月」。神様が無くなる月と書くのは、日本中の神様が島根県の出雲地方に集まるため、普段おいでになる場所を留守にするからです。ちなみに、お迎えする出雲地方では、旧暦10月を「神在月（かみありづき）」と言うそうです。では、神様たちは出雲地方に集まって何をしているかということ、一年間のご縁について会議を行うとされています。ご縁の種類も、仕事や趣味、人間関係に学業、健康などがあります。我々ビジネスパーソンにとっては、これらのご縁はとても大切にしたいもの。秋空に心地よい風が吹いたら神様が出雲へと出発する合図かもしれません。私は、今年も当クラブでよきご縁がもたらされるようお願いしようと思っています。皆さまも、そっとお願いしてみたいはいかがでしょう。立教に乾杯！

一村上 直人 1994立高一